

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	「ちょっと待って」などのことばが日常的に使われ、それ自体が身体拘束につながるということの意識がない。	関わりの中にある、『じっとしていてほしい』というものが身体拘束につながるという気づきを職員一人一人がもつことができる。	①勉強会を通して、身体拘束について改めて学ぶ。 ②『ちょっと待って』がなぜいけないのかを学ぶ。 ③各自の言動を振り返り、身体拘束につながるものがあるかもしれないことに気づけるようなチェックシートの作成。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。